

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週報 No.1587

2004-05年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリーを祝おう」 会長 グレン E. エステス. シニア
国際ロータリー 第2580地区
2004-05年度ガバナー 小堀 啓介



東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「元気、やる気、根気（三気）を

10月は米山・職業奉仕月間です。

「足元から地道な奉仕活動を」

第33代クラブ会長 清水 高彦

本日の例会
ゲートボール大会

第1588回
例会
2004. 10. 2

次回例会案内【10月6日(水)】
全員クラブ協議会

第1587回例会報告

司会 田中 伸彦 SAA委員長

点鐘 (清水 高彦 会長)

斉唱

奉仕の理想

来客紹介 (清水 高彦 会長)

○ 卓話講師 ウイツ・ライフ 様

出席報告 (比留間 重次 出席副委員長)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
33名	23名	72.73%	72.73%→75.76%

- 事前メーキャップ
野島 征 会員→ 分区ゴルフ
- メーキャップ (第1585回)
後藤 正次 会員→ 地区委員会

会務報告 (清水 高彦 会長)

- FRC 合同例会の案内
10月20日(水) 18:00～ 清瀬市生涯学習センター 7F
・キョセケヤキ ロードギャラリー 散策
17:00～ りそな銀行
17:15～ けやき通り「でんきち」
* マイクロバスは「でんきち」に止められます。
自家用車の利用の方は、市営駐車場(有料)へ
- 社会福祉協議会 機関紙「こもれび」を頂きました。

幹事報告 (藤野 豊 幹事)

- 当ロータリークラブの会員証を発行致しました。有効期限は、2005年6月30日までとなります。

委員会報告

- IM実行委員会について (栗原 高明 IM実行委員長)
・例会終了後に、責任者以上の人で打ち合わせを行ないます。
・10月6日(水)に全員の実行委員会を開く予定です。
- ゲートボール大会について (荻野 武久 社会奉仕委員長)
・10月2日(土) 7:30に三ツ木運動場に集合して下さい。
・当クラブの選手一覧表を配布しました。
- 裁判員制度の研修について (比留間 重次 職業奉仕委員長)
10月28日(木)の裁判員制度の研修会にできるだけ多くの奥様のご出席をお願いします。集金は10月から行ないます。

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会長 清水 高彦 ◎ 幹事 藤野 豊
○ 副会長 後藤 正次 ○ 副幹事 原田 友義
□ 会報雑誌委員長 原田 友義 副委員長 野島 征
委員 石井 源一郎 宮崎 茂夫

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp



はじめに

ロータリー米山記念奨学会（米山財団）については、いろいろな紙芝居（紙面）や資料にて紹介されているので、今日はあまり知られていない事をお話いたします。次に、人のために尽くすことは基本的にはお金を集めることになるんです。そのような理論を世界的には「ボランティア」といいます。近代的な「ボランティア」の親元になったリクソンご夫妻を紹介いたします。最後に、世界に尽くしている「カーネギー財団」の存在と目標を紹介いたします。

米山財団について

米山梅吉は20歳で米国に渡り、ベルモント・アカデミー大学（カルフォルニア州）、ウエスレアン大学（オハイオ州）シラキュース大学（ニューヨーク州）で学んだ。非常に努力した人で、夜学に通いお金の必要性を良くわかっている人でありました。ニューヨークのシラキュース大学で人のために尽くすことを学んだ梅吉は、帰国後、日本にロータリーを紹介しました。米山財団はなぜ作られたかと申しますと、米山は人のために何かをやりたかった。多くの人に恩返しをしたかった。日本の敗戦後「政府の行動を待っていると日が暮れる」と、それに頼らず、自ら行動を起こしたのです。それは、アジアの人々に教育をつけることが出来れば、多くの人々のお役に立つのではと考え、お金を集めることにしたわけでありました。米山財団の目的は、日本の平和精神を世界に広げることなのです。よく間違えられるのが、ロータリー財団とのこと。ロータリー財団は、日本の生徒が外国に行って学んでもらうのに援助する財団。米山財団は、外国の生徒を日本に招いて学んでいただくのに援助する財団である。月に一度、奨学生が、各ロータリーに奨学金を取りに来るが、彼らのリクエストで一番多いのは、そのとき、奨学金の係りの人以外の方々から声をかけてもらいたいそうです。

人のためにお金を集める

「ボランティア」人様のために何かをする精神、平和部隊を最初に考え活動したのがリクソンご夫妻である。リクソンさ

んはドイツ人で新聞記者であるが、ドイツのナチスから追われた人々をイギリス国内に逃がすため、どのようにしたらいいかを考え実行した人です。当時、イギリスではどこに行くのにも、どこに行くのか伝えればどこにでもいける時期でもあったため、リクソンご夫妻はあらゆる人の名前と住所を書き出し、逃げる人に与え続けたのです。政府が動く前にそのことをやりだしたのです。その時代は、困っている人にそのようなノウハウを教える制度がなかったのです。その後、米国のケネディさんの時代に平和部隊を作るので、リクソンさんのノウハウを譲ってほしいと頼まれたのです。その結果、米国では年間何万人もの人びとを海外に送ることが出来る平和部隊組織を作ることが出来たのです。現在、世界中にボランティア組織があります。日本にもありますが、どんな組織でどんな目的であるのか知っていますか。今や海外に出て援助することだけではないのです。イギリスにCSBという団体があって、国内で誰でも困っている人に対し助けてあげる組織があって、活動しております。次に、リクソンさんが考えたボランティアとは、シニアのためのものであります。世界で一番有名な老人ホームは「老人が老人のためにやっている老人ホーム」があり、そこで働く人は死ぬまで勤めることが出来るのです。米山財団もこれからは、若い人に教育をつけるだけでなく、シニアの人たちにも援助できる体制を考えておく必要があります。

カーネギー財団

世界で一番伸びているのがカーネギー財団である。カーネギーさんはスコットランド出身であり、そのスコットランドのマーガレット王女は、元々、人のために尽くした王女で、伝統的にスコットランドでは富を分け与える精神が人々に受け継がれています。そのため、分け与える富を得るため、世界中に出て行って活動している。カーネギーさんは教育のために奨学金を用意するのではなく、世界中に図書館をつくるために援助をしているのです。しかし、ただ援助をするのではなく、決まりとして、未永く維持できること、自分自身でその後の維持資金を自己調達できる目標があるところに援助をするのです。カーネギーさんが作ったピッツバーグの図書館には次のことが書いてあります。「自分の子供には財産は残すな、なぜならば彼らの夢を殺すことだ。」と、だからカーネギーさんは全ての財産をいろいろな所に援助しているのです。カーネギー財団はいまでも理想な財団として生き続けています。最後に、米山梅吉さんは政府が動く前に奨学金を出し、日本の平和政策を実現したことは、本当に世界の平和を愛していたんだなあーと今でも感動するところです。われわれの先輩にすばらしい人がいたんだと皆さんがあらためて気づいていただければ幸いです。

[担当：宮崎 茂夫]



ニコニコBOX (小林 均 親睦委員)

宮崎恒夫会員→妻の誕生日に、先日、素晴らしい花を頂きありがとうございます。妻からよろしくと言われていました。

◆ 今回計 5,000円 累計 394,000円